

# 世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ

## 第20回シンポジウム

### 「ミャンマーにおける沈下橋の建設」

本シンポジウムは、日本企業の海外プロジェクトを通して海外で活躍する日本の土木技術者の姿、日本の土木技術、現地技術者との協力、そして地域のインフラ整備への貢献について理解を深めることを趣旨とし、様々なプロジェクトを紹介しております。また、日本の将来を担う若手技術者へ海外プロジェクトの意義、海外における仕事の進め方を伝え、同時に将来の技術者像を考えるきっかけになることを願い企画しております。今回は、ミャンマーにフォーカスします。2016年より国際インフラパートナーズ（JIP）により進められてきたミャンマー国での沈下橋建設は、現在までに12橋に達します。従来日本が発展途上国のインフラ整備を支援してきたものとは異なり、各事業規模は小規模ながら、地域住民の日常生活に直に関わる大切なインフラであり、地域住民、政府、自治体から高く評価されています。そして、この度、アジア・オーストラレーシア道路技術協会（REAAA）の年次総会において三野賞が授与されました。地域住民のためを思い沈下橋建設に取り組んできた日本の土木技術者の奮闘努力を紹介いたします。

主催：（公社）土木学会（国際センター・プロジェクトグループ）

開催日時：2022年 5月 24日（火）14:00-16:10

会場：ZOOMによるオンラインシンポジウム

プログラム：13:30 - ZOOMオープン・入室

14:00 - 14:05 開会挨拶（公社）土木学会 次期会長 上田 多門

14:05 - 14:25 「沈下橋プロジェクトの概要」  
（NPO法人）国際インフラパートナーズ（JIP）理事長 中尾 忠彦

14:25 - 15:15 「沈下橋プロジェクトの実施」  
（NPO法人）国際インフラパートナーズ（JIP）副理事長 朝倉 肇

15:15 - 15:25 「日本NGO連携無償資金協力事業（N連）の紹介と沈下橋事業へのコメント」  
外務省民間援助連携室長 松田 俊夫

15:25 - 15:45 「ミャンマー農村地域の暮らしと沈下橋の効果」  
ミャンマー語通訳者 兵頭 千夏

15:45 - 15:55 「現地から人々の喜び」

15:55 - 16:05 質疑応答

16:05 - 16:10 全体講評・閉会挨拶  
（公社）土木学会 国際センター次長 樋口 嘉章

参加費：無料

定員：330名（申込先着順） \*オンライン（ZOOM） 300名、対面 30名

URL：<https://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/277>

申込方法：土木学会ホームページ（本部主催行事参加申込サイト）よりお申し込みください。  
<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

お問い合わせ：公益社団法人土木学会 国際センター（担当：澁谷、荒井）

TEL：03-3355-3452/FAX：03-5379-0125/ E-mail：shibuyayukiko@jsce.or.jp

※本行事はCPD認定プログラムです。

